

陳情事項

2021年度すべての子どもたちに
ゆきとどいた教育を求める署名

新型コロナウイルス感染症から子どもたちのいのちと健康を守るとともに、学ぶ権利を保障するため教育予算を大幅に増額し、以下の教育条件整備に全力をあげ、ゆきとどいた教育を実現させてください。

- 1. すべての特別教室、体育館にエアコンを設置してください。
2. 正規教職員の採用を増やし、正規教職員比率を高めてください。
3. 市の独自措置で、小・中・高等学校の35人以下学級を国の前倒しで、1年でも早く実施してください。
4. 市の独自措置で、特別支援学級の学級編制基準を7名以下にしてください。
5. 市の給付制奨学金制度の周知を徹底してください。
6. 小・中学校の給食費の無償化をすすめてください。
7. 女子トイレに生理用品を常備してください。
8. 以下のことを国に強く求めてください。
(1)教育予算をOECD加盟諸国並みに計画的に増やし、ゆきとどいた教育条件整備を進めること
(2)国の責任で、すべての小・中・高等学校の35人以下学級を一刻も早く実現すること
(3)公立・私立高校の学費の無償化を実現すること

(注意) ・氏名はフルネームで記入してください。「〃 太郎」など、「〃」は無効と判断される場合があります。
・住所は「同上」や「〃」は無効と判断される場合があります。
・他県在住の場合は、「岡山県」に斜線を引き、県名から記入してください。

Table with 2 columns: 氏名, 住所. Contains 5 rows of placeholder names and addresses from岡山都道府県.

この署名の目的以外には使用しません。

要請事項

2021年度すべての子どもたちに
ゆきとどいた教育を求める署名

- 1. 大規模災害や感染症に対応できるよう、教育予算を増やしてください。
(1)「20人以下学級」を展望した、ウイルス感染を防ぎやすい規模の少人数学級を実現してください。
(2)特別教室や実習室、体育館を含むすべての教室にエアコンを設置してください。
(3)少人数学級での指導に対応できるよう、教職員を増やしてください。
(4)県独自で、多学年編成の特別支援学級を解消し、標準定数も減らしてください。
(5)正規教諭の採用を増やし、各校に適正に配置してください。
(6)県立学校のトイレの整備、女子トイレに生理用品の常備をしてください。
(7)特別支援学校における過密化・教室不足を解消してください。
2. 保護者負担を軽減してください。
(1)県独自で給付制奨学金を整備してください。
(2)私学助成を大幅に増やしてください。
(3)給食費の無償化をすすめてください。
3. 地域の合意を得ない公立学校の統廃合をさせないでください。
4. 以下のことを国に強く求めてください。
(1)国の責任で、すべての小・中学校・高等学校の35人以下学級を一刻も早く実現すること
(2)公立・私立高校の学費の無償化を実現すること

(注意) ・氏名はフルネームで記入してください。「〃 太郎」など、「〃」は無効と判断される場合があります。
・住所は「同上」や「〃」は無効と判断される場合があります。
・他県在住の場合は、「岡山県」に斜線を引き、県名から記入してください。

Table with 2 columns: 氏名, 住所. Contains 5 rows of placeholder names and addresses from岡山都道府県.

この署名の目的以外には使用しません。

請願事項

国の責任による「20人学級」を展望した少人数学級の前進、教職員定数増、教育無償化、教育条件の改善を！

2021年度すべての子どもたちに
ゆきとどいた教育を求める全国署名

- 1. 子どもたちのいのちと健康を守るとともに、学ぶ権利を保障するため、教育条件整備に全力をあげてください。
2. 教育予算をOECD諸国並みに計画的に増やし、ゆきとどいた教育条件整備をすすめてください。
3. 国の責任で小学校全学年35人以下学級を早期に実現するため5年計画を前倒ししてください。
4. 小・中学校、高等学校の「20人学級」を展望したさらなる少人数学級をすすめてください。また、幼稚園や特別支援学級・学校の学級編制標準の引き下げをすすめてください。
5. 義務・高校標準法を改正し抜本的に正規・専任の教職員を増員してください。
6. 教育費の保護者負担を軽減するとともに教育無償化をすすめてください。
(1)高校・大学等の学費無償化と高校生・大学生等への給付奨学金制度の拡充をすすめてください。
(2)私学経常費助成補助の増額と就学支援金拡充で学費の公私間格差をなくしてください。
7. 公立・私立ともに豊かな環境のもとで学べるよう、教育条件や施設の改善をすすめてください。
(1)実効ある「特別支援学校設置基準」を策定し、過大・過密を解消するため学校新設をすすめてください。
(2)学校の耐震化・老朽化対策をすすめるとともに、洋式トイレやエアコンの普及をすすめてください。
8. 東日本大震災などの地震や自然災害、福島原発事故の被害を受けた子どもを守り、学校と地域の要望を反映した復旧・復興をすすめてください。

(注意) ・氏名はフルネームで記入してください。「〃 太郎」など、「〃」は無効と判断される場合があります。
・住所は「同上」や「〃」は無効と判断される場合があります。
・他県在住の場合は、「岡山県」に斜線を引き、県名から記入してください。

Table with 2 columns: 氏名, 住所. Contains 5 rows of placeholder names and addresses from岡山都道府県.

この署名の目的以外には使用しません。

できるだけ3つともにご署名ください

署名の趣旨を理解できる方であれば、年齢を問いません。昨年署名された方も、ぜひご協力ください。

取扱団体

ゆきとどいた教育をもとめる岡山県民の会

事務局 おかやま教育文化センター 〒700-0822 岡山市北区表町1-4-64 TEL/086-238-7663

衆議院議長 様
参議院議長 様

国の責任による「20人学級」を展望した少人数学級の前進、
教職員定数増、教育無償化、教育条件の改善を！

2021年度すべての子どもたちに ゆきとどいた教育を求める全国署名

請願趣旨

少人数学級を求める多くの父母・保護者・地域、団体からの声、自治体での意見書採択等の動きに押され、義務標準法の改正によって小学校での35人以下学級が前進しました。全会一致で採択された附帯決議には、35人以下学級をすすめる際、加配定数を削減しないことや、安定的な財源を措置すること、中学校での35人以下学級を検討すること等が盛り込まれました。

しかし、35人以下学級は小学校のみであり、実現に5年かかること等、課題は多く残ります。中学校や高校も含めて、「20人学級」を展望したさらなる少人数学級を早急に実現することは国民の切実な願いです。また、新型コロナウイルス変異株が流行するも子どもたちのいのちと健康を守るために、緊急に20人程度での授業ができるための教育条件整備も求められています。今こそ国の責任による少人数学級のさらなる前進を迫るときです。

切実な課題である教職員の長時間過密労働解消のためには、少人数学級の前進とともに、義務・高校標準法を改正し抜本的に正規・専任の教職員を増やすことが必要です。同時に、私学の教職員数を増やせるよう私立高校等経常費助成補助を大幅増額することが必要です。

公立・私立ともに学費の無償化をすすめる「無償教育の漸進的導入」(国際人権A規約)を具体化することなど、子どもたちが安心して学べる教育条件の整備を国の責任で着実に前進させることが必要です。

日本の「公財政教育支出の対GDP比(2017年度)」は2.9%とOECD諸国の中で下から2番目です。これをOECD諸国平均4.1%まで引き上げれば、小・中・高校の20人学級を展望したさらなる少人数学級の前進や、ゆきとどいた教育を保障する教育条件整備と、公立・私立ともに就学前から大学まで教育無償化をすすめることが可能となります。

憲法と子どもの権利条約が生きて輝く学校づくりをすすめるために、すべての子どもにゆきとどいた教育を実現する教育条件整備を以下(裏面)のように請願します。

岡山県議会議長 様

2021年度すべての子どもたちに ゆきとどいた教育を求める署名

要請趣旨

ゆきとどいた教育の実現は、すべての県民の願いです。昨年から今年にかけての新型コロナウイルス感染拡大というかつてない事態のもとで、子どもと教育の在り方が大きく問われています。

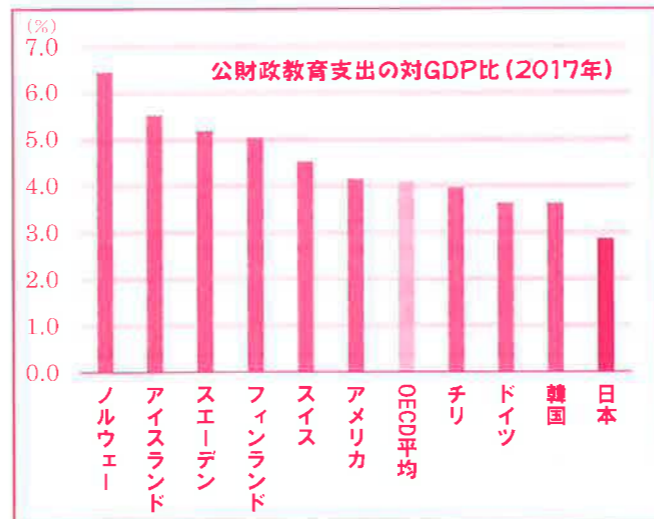
今年、35人学級が国の法律で実現しましたが、子どもたちの命と学びを守るために、一層の充実が求められます。

コロナ禍で教材費、通学費などが家計と学生生活を直撃しています。経済的格差が教育格差に直結しないよう、保護者負担の軽減とともに高校生や大学生への支援が緊急に求められます。

岡山県は非正規教職員の比率が高いことも問題です。計画的・継続的な教育の保障のためにも、正規教職員の比率を上げる必要があります。

国では特別支援学校「設置基準」の検討が始まりました。特別な支援を必要とする児童生徒の急増に見合った教育環境の整備が求められています。

岡山県にあっては、教育予算の充実を国に求めるとともに、コロナ禍で不安を抱えたすべての子どもたちにゆきとどいた教育を保障し、保護者が安心して修学させられる教育条件の整備・拡充を進めていただけるよう、各項(裏面)の通り要請いたします。



岡山市議会議長 様

2021年度すべての子どもたちに ゆきとどいた教育を求める署名

陳情趣旨

ゆきとどいた教育の実現は、すべての市民の願いです。昨年から今年にかけての新型コロナウイルス感染症の拡大というかつてない事態のもとで、子どもと教育の在り方が大きく問われています。

小学校2年生から35人学級を段階的に実現する義務標準法改正法が成立し、今年度から実施されています。すでに多くの自治体では国を上回る学年で少人数学級が実施されています。岡山市においても、子どもたちのいのちと学びを守るために、5年間という計画を前倒して早急に少人数学級を実施することは、市民の切実な願いです。特別支援学級についても同様に、学級編制の基準を引下げ、特別な支援を必要とする児童生徒に見合った教育が求められます。

子どもたちに直接向き合う教職員の非正規率が高いのも、岡山市の課題です。子どもたちに豊かな学びと教育の継続的な保障のためにも、正規教職員の比率を上げる必要があります。

教育予算の増額を国に求めるとともに、コロナ禍で不安を抱えたすべての子どもたちにゆきとどいた教育を保障し、保護者が安心して就学させられる教育条件の整備・拡充を進めていただけるよう、裏面のことを陳情します。